

日本医学脱毛学会
2007 年度学術大会

プログラム
抄録集

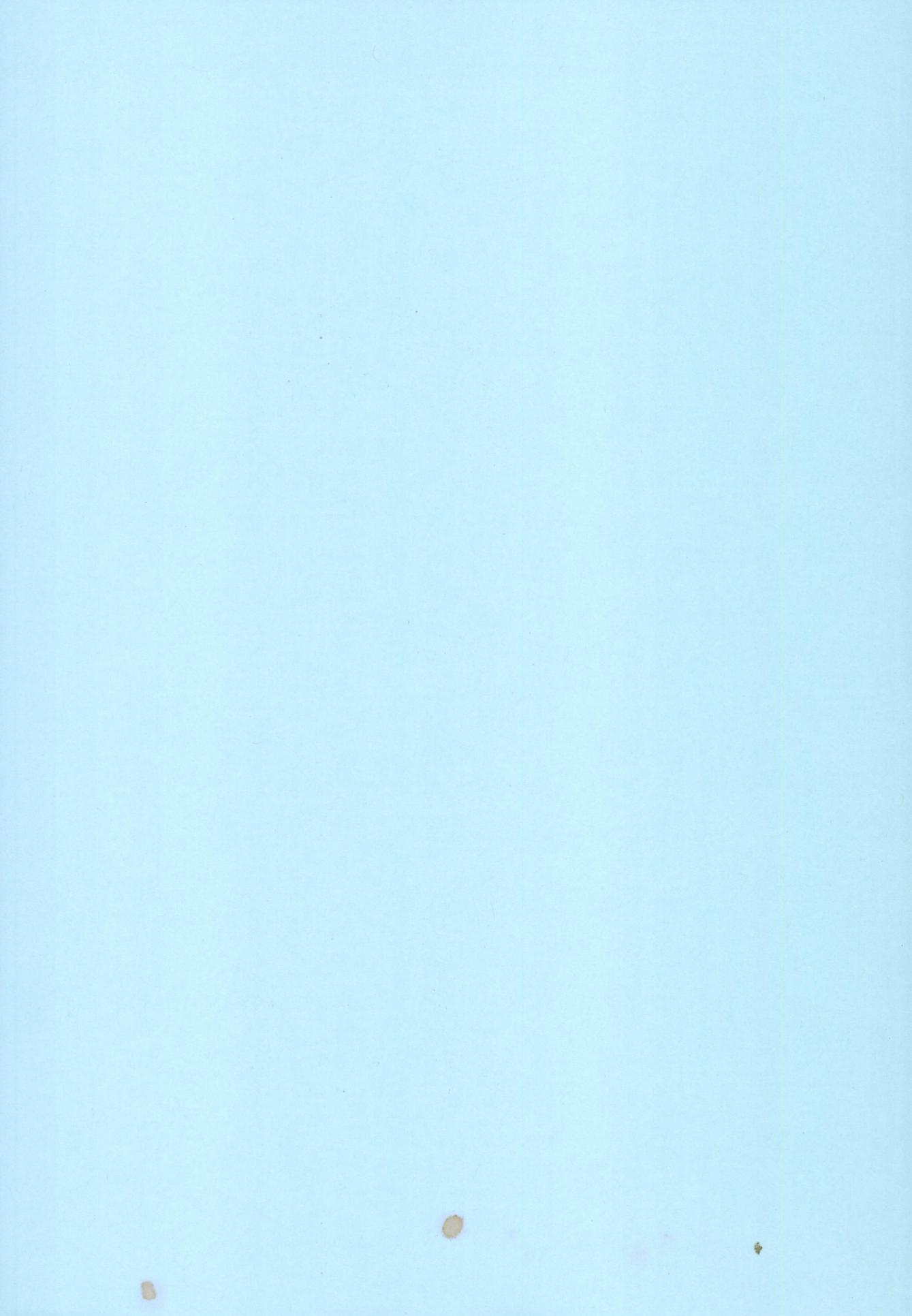
H 19

2007 年 2 月 18 日 (日)

グランキューブ 大阪 (大阪国際会議場)

〒530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

TEL : 06-4803-5555 (代表)



ごあいさつ

第 33 回 日本医学脱毛学会学術大会
大会長 高山正三

2007 年の医学脱毛学会を開催する事が出来、これもひとえに学会員皆様のお陰と感謝しております。

この度、初めて学会長を引き受ける事になり、いったい何を学会のメインにすれば大会が盛り上がるか、いろいろ腐心致しましたが、脱毛をするにあたり永久脱毛を完成するのに困難であったこと、其の際思わしく無い結果を招いたこと等を、皆さんで討論出来たらと考え、「好ましからざる結果を招いた症例」をメインテーマに据える事と致しました。

また、これに関連して伊藤弁護士に、脱毛に関するトラブルと、その対処法等を法的な立場から解説頂く事にしました。

最近、いろいろな科のドクターがレーザーによる脱毛が比較的簡単であるとの理由からか、レーザー脱毛を片手間に行うクリニックが増えて来ています。脱毛のポピュラリゼーションから言えば、結構な事と思われませんが、永久脱毛を目指すからには、是非多くのドクターにこの学会に参加して貰えたらと思います。そしてお互いに切磋琢磨して学会を盛り上げるとともに、脱毛は医療行為であるとの徹底をしたいものです。

この学会を通して今日の学会が、幾らかでも日々の診療の足しになれば幸いです。

参加御案内

1. 開催日時：平成 19 年 2 月 18 日 10：30 より
場所：グランキューブ 大阪（大阪国際会議場）
2. 参加ご希望の方は、1 月 31 日までに FAX・メールで学会事務局（弓皮ふ科医院内）までお申し込み下さい。
3. 受付は当日でも可能です。2 月 18 日 AM. 10：00 より会場にて行います。
4. 参加費（懇親会費も含む）

前登録	医師)	8,000 円	※ 1 月 31 日迄
	看護師)	3,000 円	に下記口座
当日登録	医師)	10,000 円	へお振込み
	看護師)	5,000 円	下さい。
非会員		15,000 円	

※振込先：広島銀行 大手町支店 (010) 普通口座：3240398

名義：第 33 回 日本医学脱毛学会 代表 高山正三 (タカヤマシヨウゾウ)

5. 参加申込先：日本医学脱毛学会事務局
〒370-0862 群馬県高崎市片岡町 1-5-3
Tel & Fax：027-322-2027
E-mail：33meeting@igaku-datumou.jp

発表者及び、質問者への御案内

1. 発表時間は、質問・討論を含めて 10 分間です。
2. Microsoft PowerPoint の利用、パソコンの持ち込み可。
3. 質問、討論をされる方は、マイクの前で待機し、座長の指示に従って所属・氏名を告げてから、要点を簡潔にお願い致します。

関連事項の御案内

1. 機械展示ならびに説明会（賛助会員）10：00～16：00
カキヌマメディカル（株）
キャンデラ（株）
キュテラ（株）
ジェイメック（株）
日本ルミナス（株）

(アイウエオ順)

プログラム

○10:30~11:00 レーザー脱毛士試験

総司会 水谷 智子

○11:00~11:10 開会のあいさつ 高山 正三

○11:10~11:40 レーザー講習会 座長 亀井 康二

講習会講師 浜口クリニック 濱口 雅光

○11:40~13:00 一般演題 座長 石川 修一

1) 「脱毛後のトラブル」

弓皮ふ科医院 石淵 京子 下川 加奈恵 鈴木 弓

2) 「脱毛後のアレルギー反応及び硬毛化の症例報告」

城北病院形成外科 小川 朝子 辻井 由利子 黒木 陽子

3) 「男性脱毛における精神的ケアと手技上の注意点について」

水谷皮フ科クリニック 天野 園子 内山 玲子 奥田 三枝

服部 典子 水谷 智子

4) 「多毛症をきっかけに卵巣腫瘍が発見された症例」

弓皮ふ科医院 鈴木 弓 下川 加奈恵 清水 恵子

国立病院機構 高崎病院産婦人科 伊藤 郁朗 小川 晃

5) 「シミ治療後のトラブル」

弓皮ふ科医院 高橋 文子 鈴木 弓

6) 「レーザー脱毛をするにあたり困難を感じる事例」

慶友クリニック 高山 正三

7) 「IPLによる医療脱毛、プロウェーブ脱毛の経験」

東京女子医科大学付属青山女性医療研究所 美容医療科

長尾 公美子 根岸 圭 若松 信吾

東京女子医科大学付属田端 NSK ビルクリニック 美容外科

櫛方 暢晴 竹内 かおり

○13:00~14:30 昼食・総会・展示機器見学 説明会等

○14:30~15:30 特別講演

「脱毛後の好ましからざる結果に関するアドバイス」 伊藤 弁護士

○15:30~15:35 閉会のあいさつ 高山 正三

○15:35~ 懇親会

講習会講師 浜口クリニック 濱口 雅光

レーザー脱毛に関する基本的事項と、毛や皮膚の状態によってどのようなレーザー機器や条件を選択するかについて。

脱毛が困難な症例に対して当院で行っている方法や考え方についても述べたいと思います。

<メモ欄>

1) 「脱毛後のトラブル」

弓皮ふ科医院 石渕 京子 下川 加奈恵 鈴木 弓

絶縁針脱毛後に、強い搔痒感を伴う発疹ができる過程と、その患者の中で金属パッチテストを実施でき、陽性にでた、2症例を報告します。

<メモ欄>

2) 「脱毛後のアレルギー反応及び硬毛化の症例報告」

城北病院形成外科 小川 朝子 辻井 由利子 黒木 陽子

当院でも良好な脱毛効果をあげている反面、脱毛後における、アレルギー反応の出現及び、脱毛部位の毛の硬毛化により、好ましからざる結果が見られる為、ここに症例報告する。

<メモ欄>

3)「男性脱毛における精神的ケアと手技上の注意点について」

水谷皮フ科クリニック 天野 園子 内山 玲子 奥田 三枝
服部 典子 水谷 智子

当院は平成11年1月よりレーザー脱毛を開始した。

レーザー脱毛患者総数2,735人中、男性脱毛患者は81人であった。

男性が脱毛を希望する理由は女性とは違い多彩である。

個々の患者さんによりいろいろな背景がかくれており、精神的なかわり方も難しい点が多く、当院でも男性脱毛を中止していた時期もある。

その理由も含め、男性脱毛患者との精神的なかわりあいと、男性脱毛において注意している点につきまとめてみたいと思う。

<メモ欄>

4) 「多毛症をきっかけに卵巣腫瘍が発見された症例」

弓皮ふ科医院 鈴木 弓 下川 加奈恵 清水 恵子
国立病院機構 高崎病院産婦人科 伊藤 郁朗 小川 晃

27才女性。平成16年7月21日から下肢の針脱毛開始。初回に婦人科受診を勧めたが、忙しくてそのままになっていた。平成16年8月11日に大腿、同年8月31日にビキニの脱毛を開始している。平成18年4月、仕事の都合がついたので、近くの婦人科受診したところ、直ちに国立病院を紹介され、国立病院受診時に直ちに手術を勧められた。MRIで成人頭大に腫大した左卵巣と、正常大であるが、多数の小のう胞を認める右卵巣の所見が得られた。硬膜外麻酔併用の全身麻酔下に切除術施行された。病理組織は皮様のう腫であった。

<メモ欄>

5) 「シミ治療後のトラブル」

弓皮ふ科医院 高橋 文子 鈴木 弓

57才女性。SPL照射後1ヶ月、色素沈着として残ってしまった事に「裁判も考えている」と訴えて来た患者の症例と、その患者に対して、約半年間、当院で行ってきたケアについて報告します。

<メモ欄>

6) 「レーザー脱毛をするにあたり困難を感じる事例」

慶友クリニック 高山 正三

現在、私のクリニックでは、LPIR(サイノシュアー)、ダイオードレーザー、オーロラによるレーザー脱毛、光脱毛を行っているが、治療部位により脱毛が困難な症例を経験している。

男性の顔の口角部、顎、肘下の尺骨側、上腕肩峰部、膝小僧部がそれにあたる。この様な症例を紹介するとともに、どの様な治療法がベストか考察したい。

<メモ欄>

7) 「IPLによる医療脱毛、プロウェーブ脱毛の経験」

東京女子医科大学付属青山女性医療研究所 美容医療科

長尾 公美子 根岸 圭 若松 信吾

東京女子医科大学付属田端 NSK ビルクリニック 美容外科

櫛方 暢晴 竹内 かおり

日本では医療脱毛治療にはレーザーが広く用いられているが、最近ではより安全かつ有効な脱毛治療の研究が進み、IPL 脱毛器の開発も進んでいる。海外では IPL を用いた脱毛でもレーザー脱毛に劣らない減毛効果があると報告され、本邦に比べて多くの検討がなされている。そこで、今回我々は IPL 脱毛器である Cutera 社製 ProWave770™ による脱毛治療を経験したので結果を報告する。

検討した症例は、22 歳～46 歳女性 55 人。腋窩、下腿の多毛に対し、1～2 ヶ月の治療間隔で 3 または 5 回の治療を行った。治療終了後、2、4、6 ヶ月後に拡大写真による肌質、毛の太さ、毛量カウントを行い評価した。

本邦において医療 IPL 脱毛の結果は充分検討されていないが、今回検討した結果、ProWave770™ による IPL 脱毛は当施設の経験および文献報告から比較すると、レーザー脱毛に劣らない減毛効果を有することが分かった。

この他一般的なレーザー脱毛に比べて、大きなスポットサイズで照射ができるので、治療時間の短縮が可能であり、合併症の発現頻度も低いことが分かった。現在治療後の長期経過を観察中であるが、半年間の観察では IPL 脱毛が医療脱毛として有効であると考えられたため、これまでの経験を報告する。

<メモ欄>

半年 経過良好

夕休 15 content 10 時 物理 100.

0251002 YAG LIT - 295 - 2000 2000

17 (1000
2000
700

270

Propane 770

755

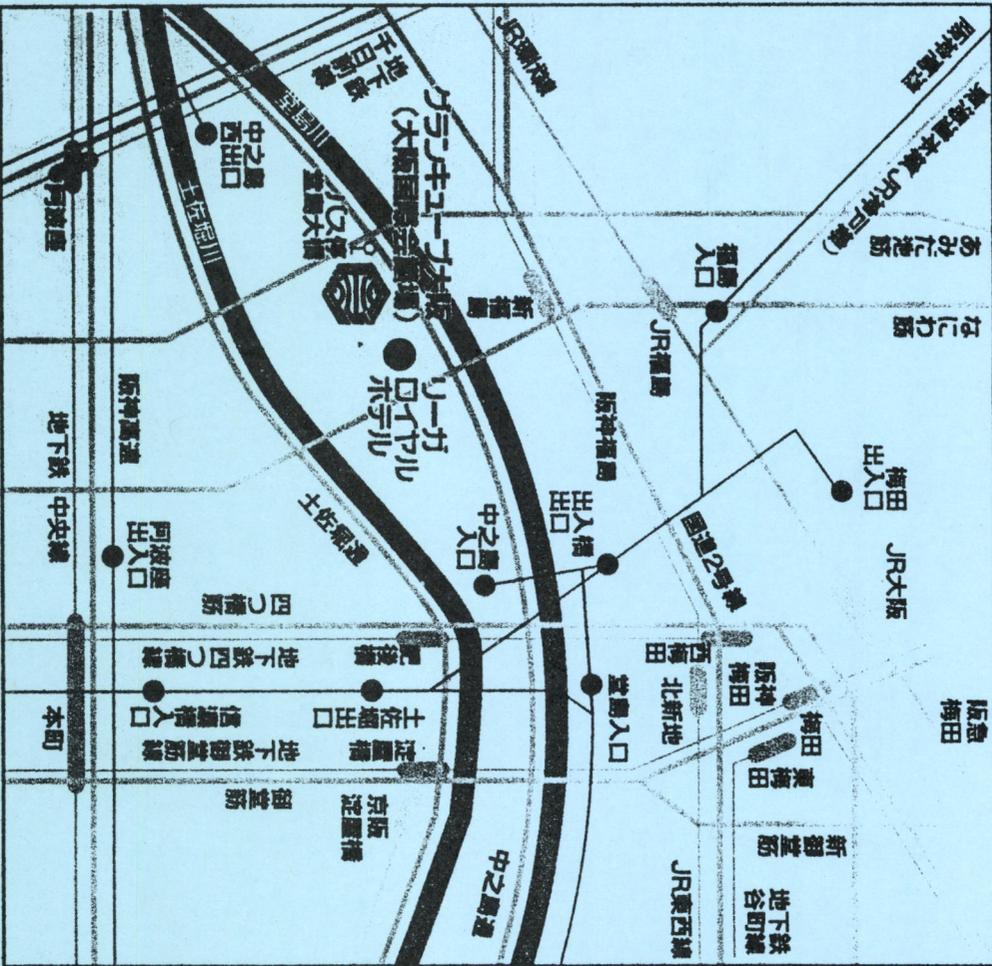
1000

750 ~ 1100



グランキューブ大阪 (大阪国際会議場)

access map



access:

所在地: 千530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号

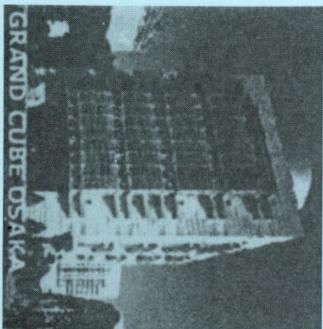
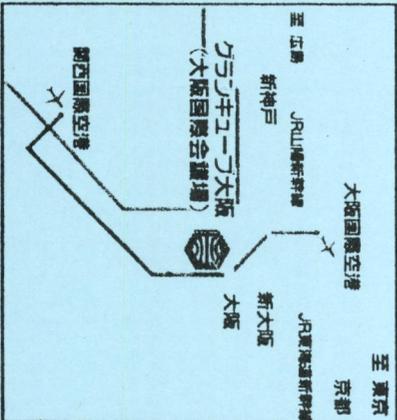
TEL:06-4803-5555 (代表)

FAX:06-4803-5620

URL:<http://www.gco.co.jp/>

- 関西国際空港から
 - JR「大阪駅」まで約55分。
 - 南海電鉄で「難波駅」まで約30分。
 - 空港リムジンバスでJR「大阪駅」まで約60分。
- 大阪国際空港(伊丹)から
 - 空港リムジンバスで「大阪駅」前まで約30分。
- 新幹線(新大阪駅)から
 - JR在来線で「大阪駅」まで約5分。
- 周辺アクセス
 - JR「大阪駅」駅前バスから、大阪市バス(53系統 船津橋行)または(55系統 難波四行)で約15分「堂島大橋」バス停留所下車
 - JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約10分
 - JR東西線「新福島駅」(2番出口)から徒歩約10分
 - 阪神電鉄「福島駅」から徒歩約10分
 - 大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約10分
 - 「ヤマト川」バス、「J-カオイナルビル」と各ターミナル(JR「大阪駅」中央北口、地下鉄、京阪「淀屋橋駅」西詰)の間で運行しており、ご利用いただけます(但し定員28名)

from airport



株式会社 **大阪国際会議場**
 OSAKA INTERNATIONAL CONVENTION CENTER CORP.
 TEL:06-4803-5555 FAX:06-4803-5620